

## 事後評価調書

I 事業概要						
事業名	交通安全施設等整備事業(交差点改良)					
地区名	主要地方道 一宮蟹江線					
事業箇所	津島市大坪町					
事業のあらまし	<p>主要地方道一宮蟹江線は、一宮市と蟹江町を南北に結ぶ路線であり、尾張地域の南北交通の大動脈の一つで交通量も著しく、別名「西尾張中央道」と呼ばれている。</p> <p>当該区間は、東名阪自動車道蟹江ICから北へ約1kmに位置しているが、信号交差点以外でも部分的に中央分離帯が開口しているため、沿道施設へ出入りするための右折車両が渋滞や事故の原因となっている。そこで、交差点改良(信号交差点の新設及び開口部の閉鎖)を行い、拠点施設である名古屋港へのアクセスを強化する。</p>					
事業目標	<p>【達成(主要)目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○安全性・走行性の向上</li> <li>○交通円滑化・渋滞軽減</li> </ul> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>					
事業費	事業費		内訳			
	0.83 億円		■工事費 0.78 億円、口用補費 0.00 億円、■その他 0.05 億円			
事業期間	採択年度	平成 20 年度	着工年度	平成 20 年度	完成年度	平成 22 年度
事業内容	交差点改良工事 L=371.7m 信号交差点の新設(右折帯設置含む)1箇所、開口部の閉鎖1箇所					
II 評価						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>右折帯設置及び新規の信号機設置による交差点改良工事並びに中央分離帯の開口部の閉鎖により、スムーズな交通処理が行われるようになり、右折車両が原因の渋滞や事故が解消され、一連区間の安全性・走行性の向上が図られるようになった。それにより、同路線の名古屋港へのアクセス機能が強化された。</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>右折帯設置及び新規の信号機設置による交差点改良工事により、スムーズな交通処理が行われるようになり、一連区間の安全性・走行性の向上及び交通の円滑化、渋滞軽減が図られた。中央分離帯の開口部の閉鎖により一連区間の安全性・走行性の向上が図られた。</p>				
	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>特になし</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>特になし</p>				
III 対応方針						
今後の事後評価の必要性	事業目標を達成でき、安全性・走行性の向上が図られ、交通の円滑化、渋滞軽減が確認されているため、今後の事業評価の必要はない。					
改善措置の必要性	上記のとおり、初期の事業目標を達成しているため、改善措置の必要はない。					
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画、工法で施工されているため、同種事業に反映すべき事項は特になし。					

